

林道維持管理業務委託（川東地区）

（令和 8 年 度）

金 抜 設 計 書

事業主体名 千 曲 市

令和8年度 林道維持管理業務委託(川東地区) 設計書

内 訳 書

施工名称など	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
除草	機械除草(肩掛式)・集草	37,000	m ²			No.1単価表
※※直接作業費※※						千円未満切り捨て
※※共通仮設費※※	直接作業費 * 共通仮設費率					森林整備B 補正なし 千円未満切り捨て
※※作業価格※※						
※※消費税額※※	作業価格 * 率					税率10%
※※合計※※						

No.1単価表

伐開

名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考	備考2(非公開)
刈払機運転 特殊作業員	肩掛式 カッター径255mm	0.14	日			単価表No.1-1	森林整備保全事業標準歩 掛 参考
		0.14	人			R8.4.1県建設工事等設計単価	
合計		100	m ²				
単位当たり		1	m ²				

No.1-1単価表

草刈機運転

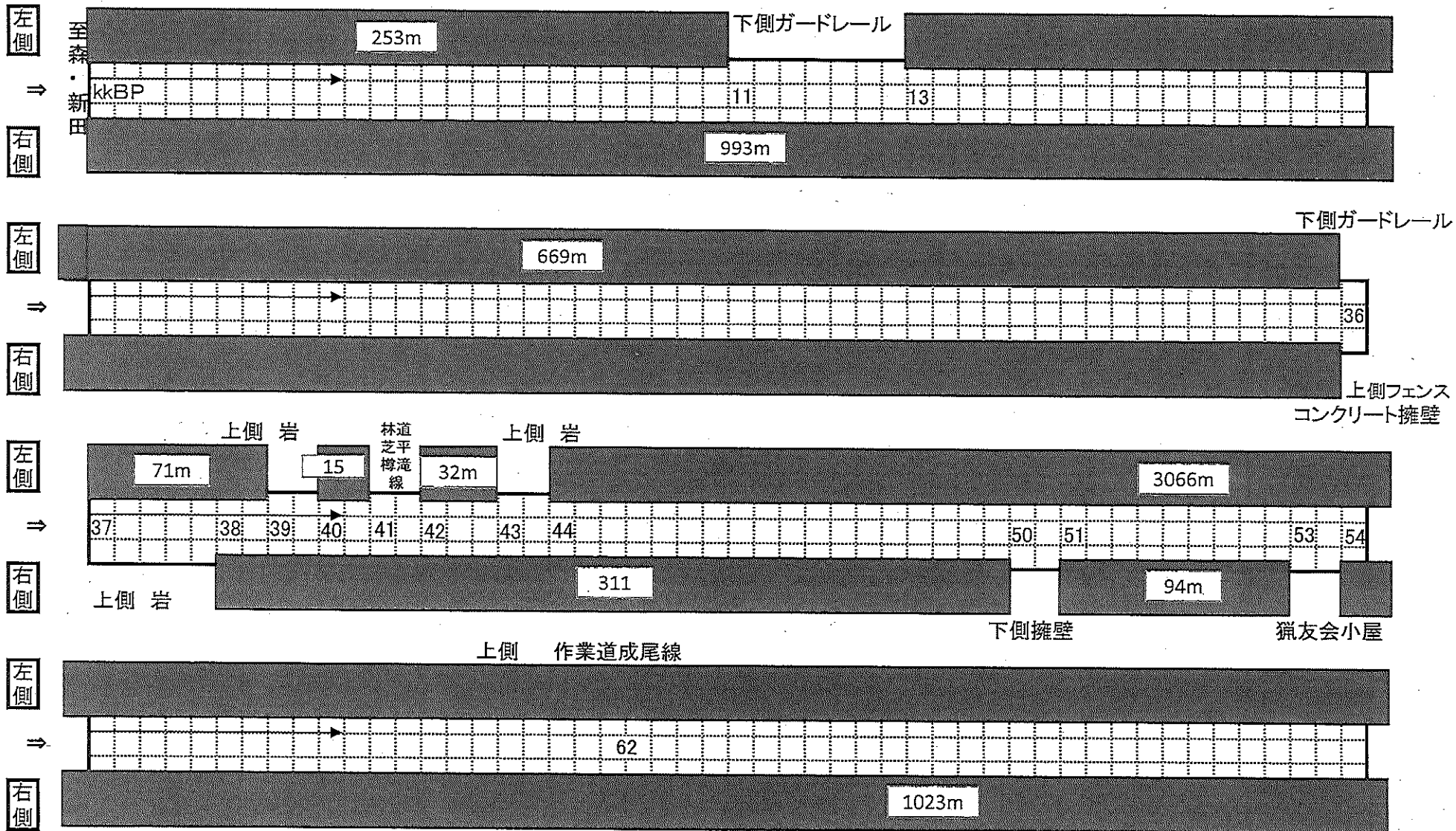
(1日当り)

名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考	備考2(非公開)
混合油	混合比1:25	1.52	ℓ			R8.4.1森林土木事業設計単価表	県営林生産物処分事業 設計標準歩掛 参考
刈払機[肩掛式]	カッター径255mm	1.00	日			R7.10.1 森林土木事業機械損料単価表 13欄	
単位当たり		1	日				

林道更埴・坂城線展開図

⇒ (進行方向)

No. 1

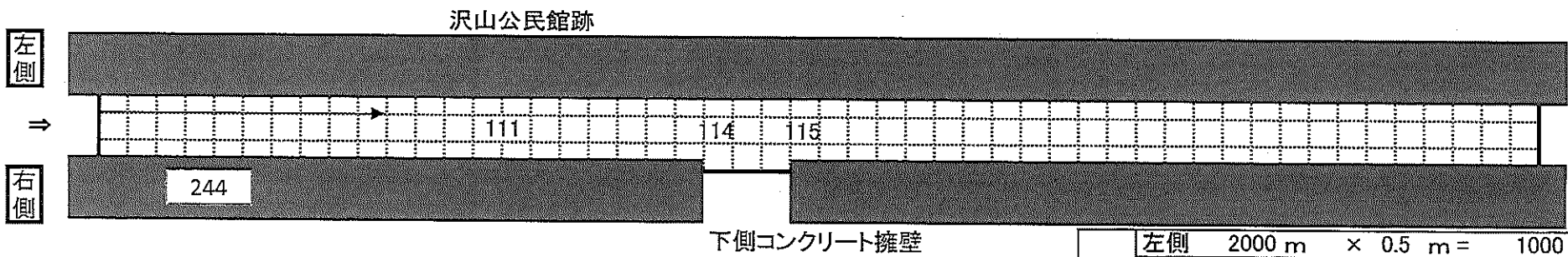
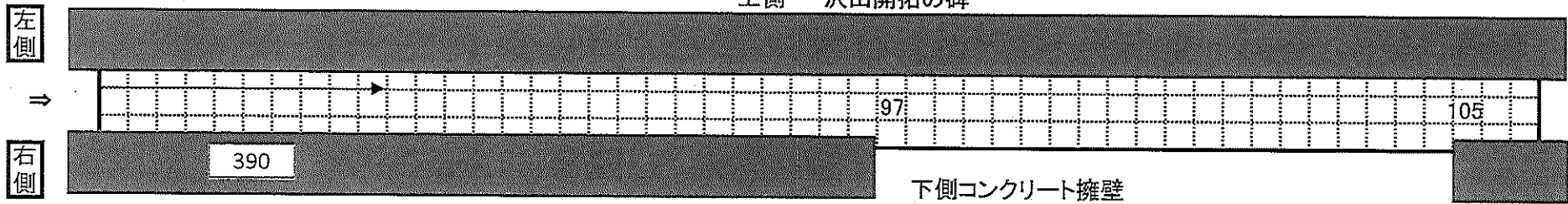
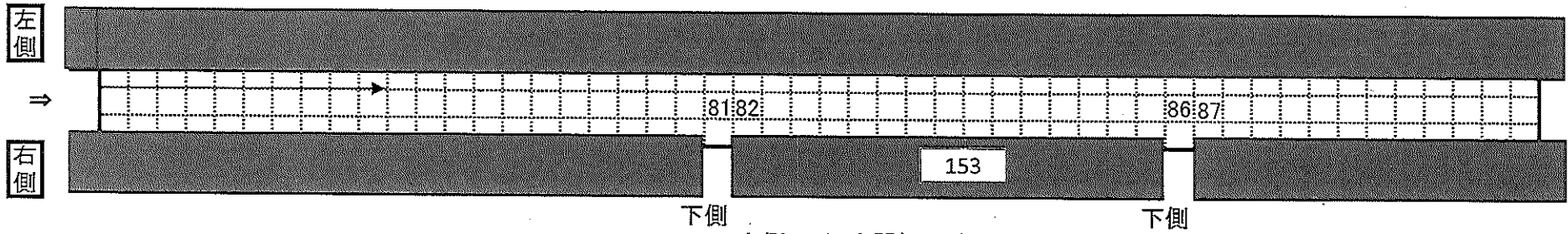
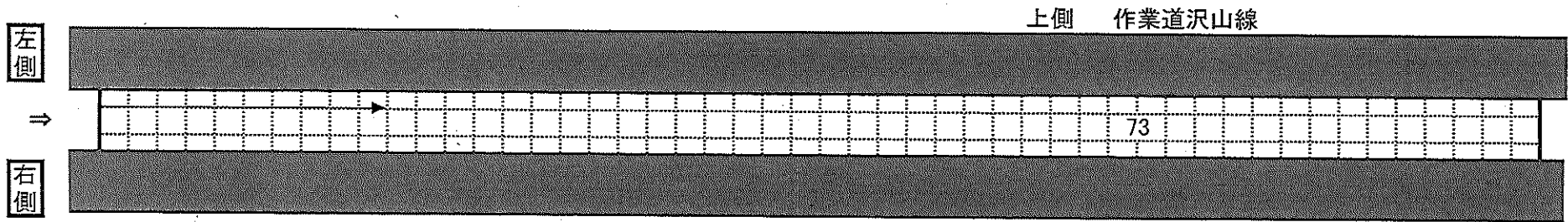


No.1	左側	1850 m	× 0.5 m =	925 m ²
	右側	1908 m	× 0.5 m =	954 m ²
	合計	3758 m	× 0.5 m =	1879 m ²

林道更埴・坂城線展開図

⇒ (進行方向)

No. 2

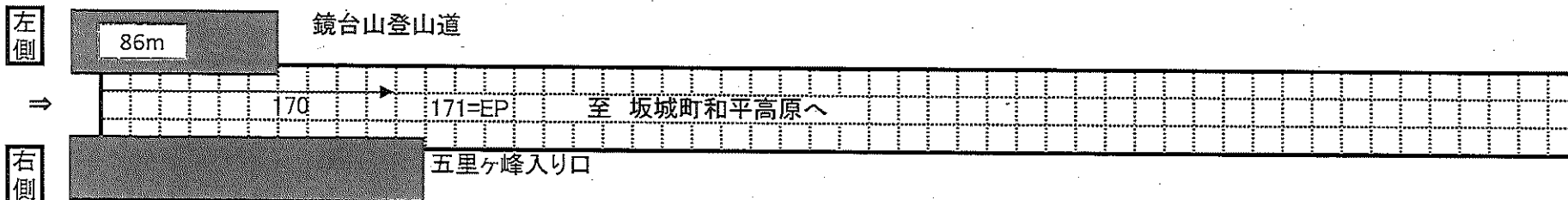
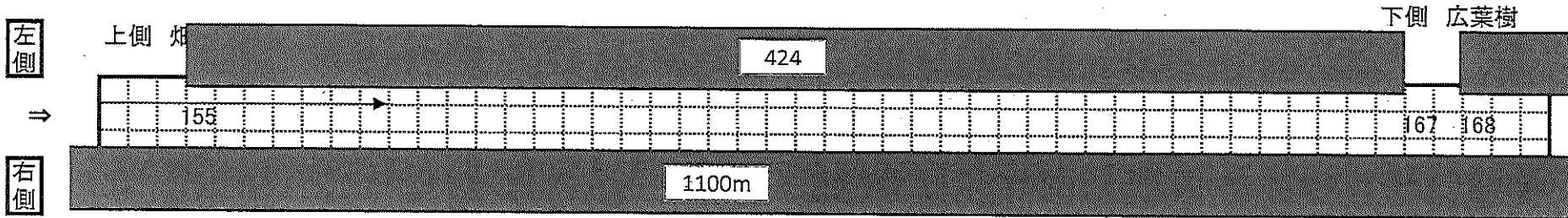
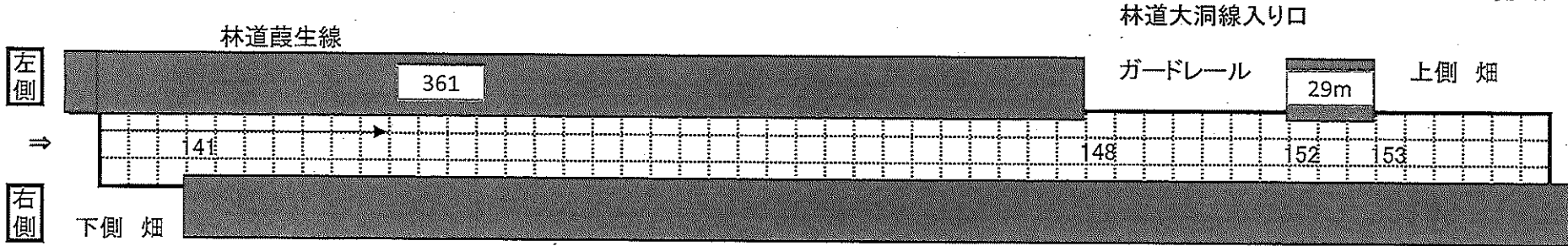
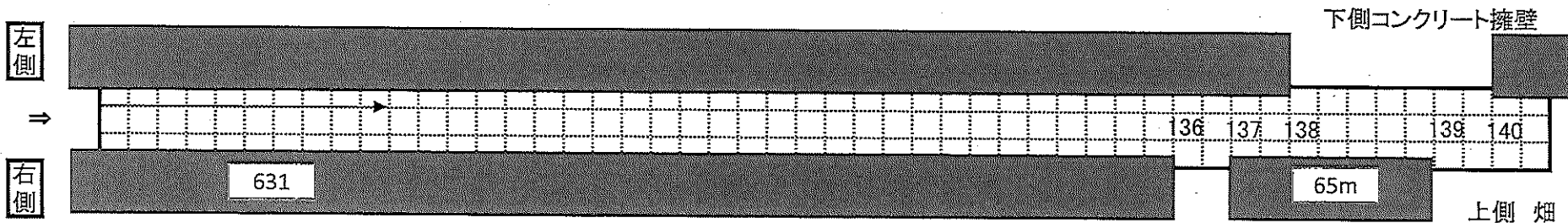


No.2	左側	2000 m	× 0.5 m =	1000 m ²
	右側	1550 m	× 0.5 m =	775 m ²
	合計	3550 m	× 0.5 m =	1775 m ²

林道更埴・坂城線展開図

⇒ (進行方向)

No. 3



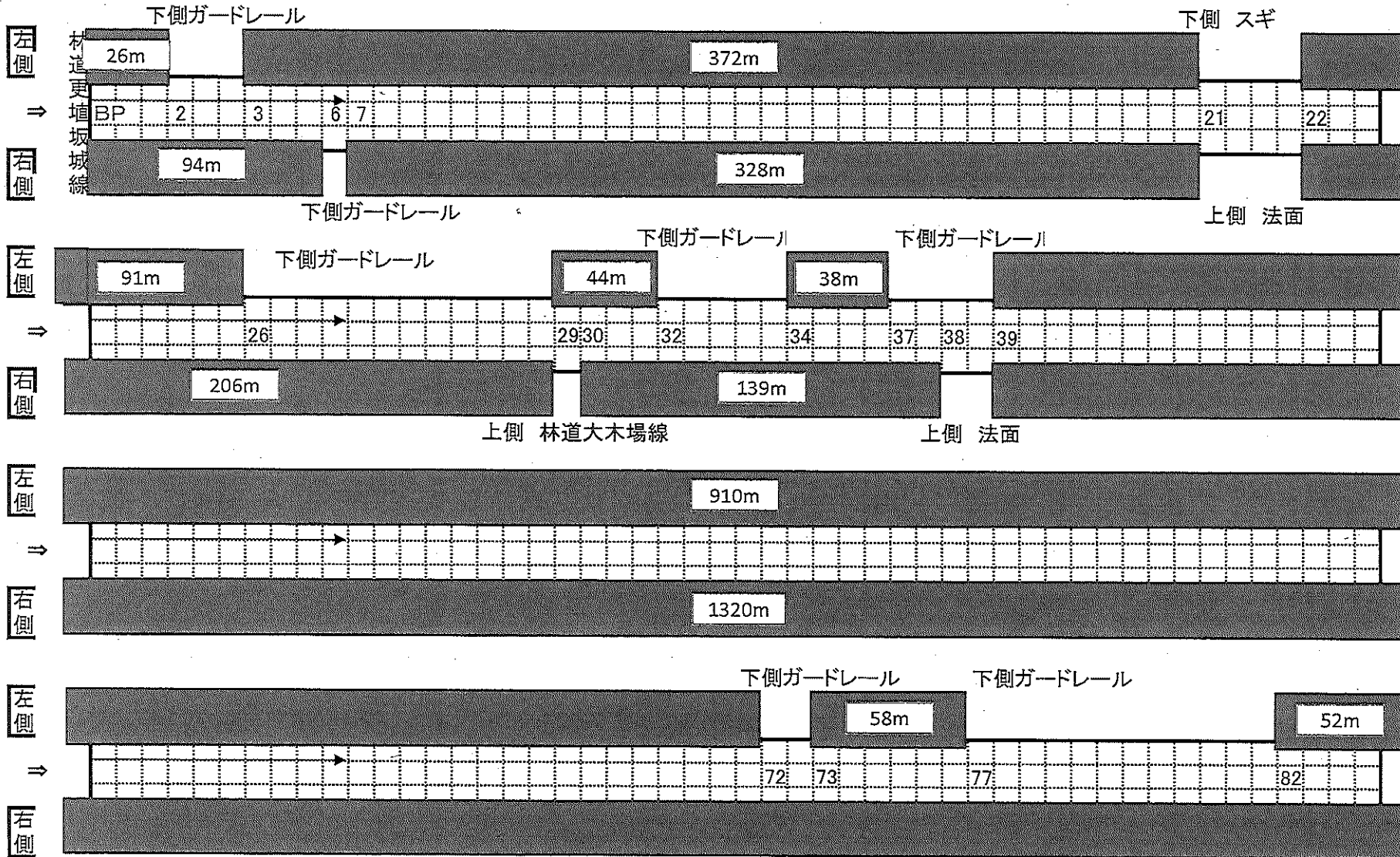
No.3	左側	1156 m	× 0.5 m =	578 m ²
	右側	1546 m	× 0.5 m =	773 m ²
	合計	2702 m	× 0.5 m =	1351 m ²

No.1+No.2+No.3	左側	5006 m	× 0.5 m =	2503 m ²
	右側	5004 m	× 0.5 m =	2502 m ²
	合計	10010 m	× 0.5 m =	5005 m ²

林道芝平樽滝線展開図

⇒ (進行方向)

No. 1



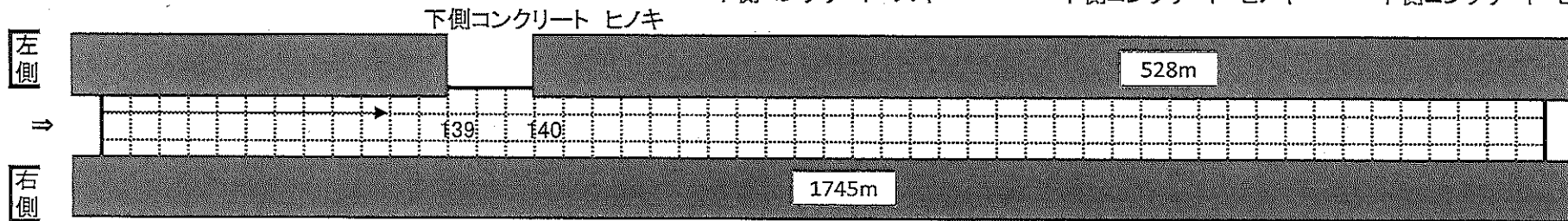
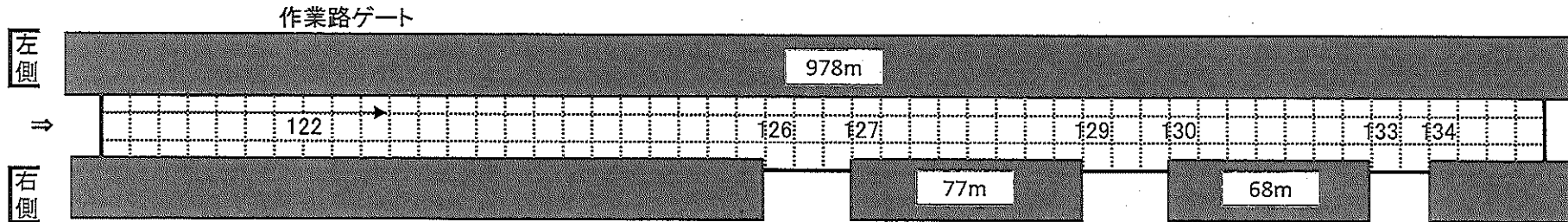
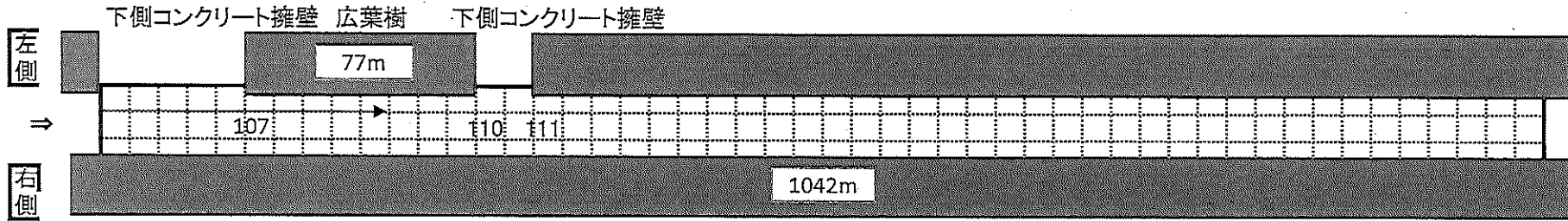
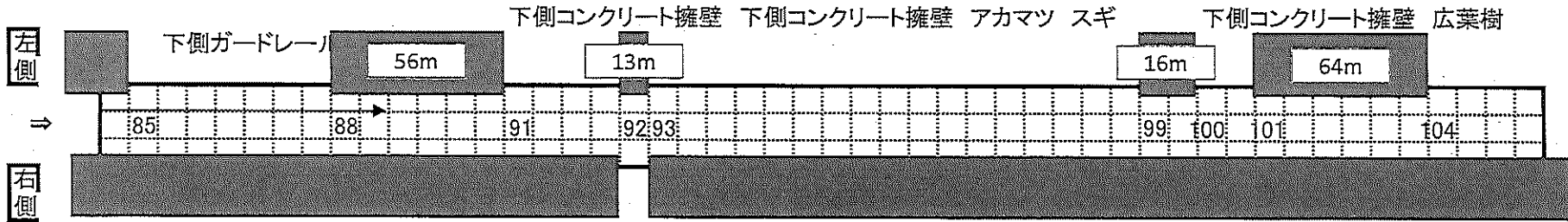
作業道笹ノ入線

No.1	左側	1579 m	× 0.5 m =	790 m ²
	右側	1917 m	× 0.5 m =	959 m ²
	合計	3496 m	× 0.5 m =	1748 m ²

林道芝平樽滝線展開図

⇒ (進行方向)

No. 2

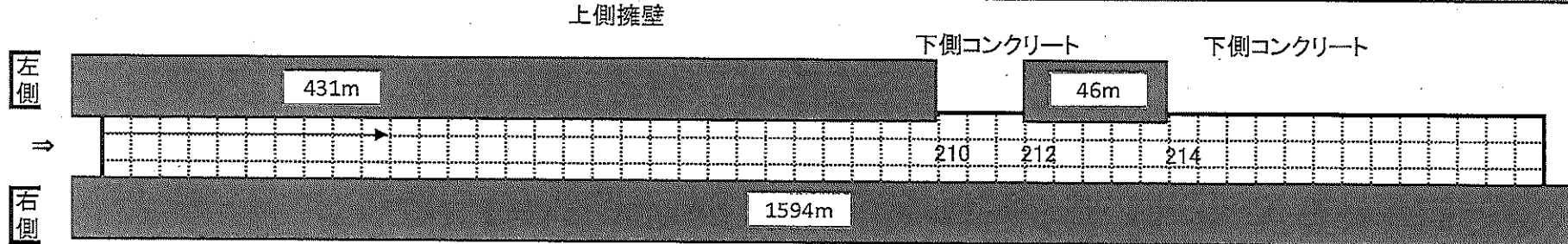
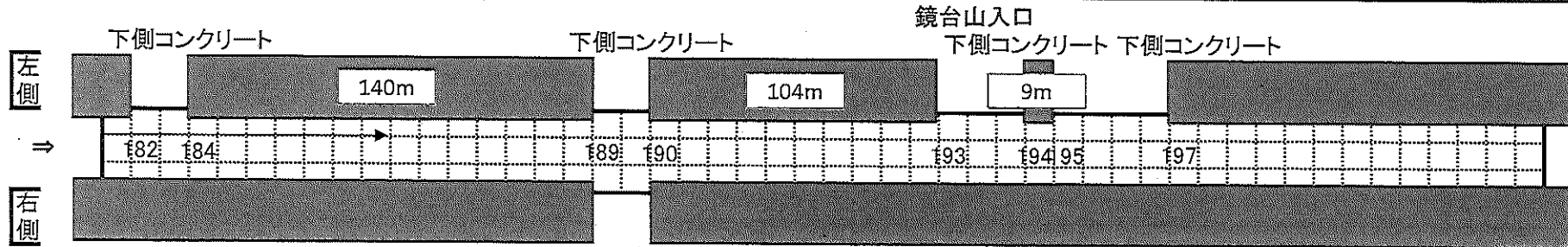
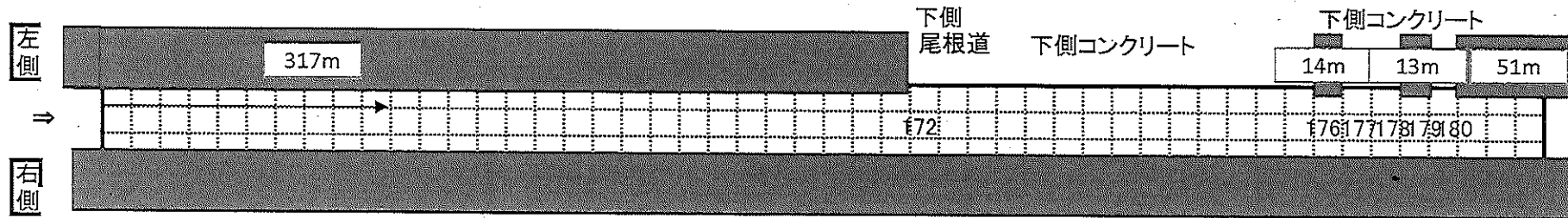
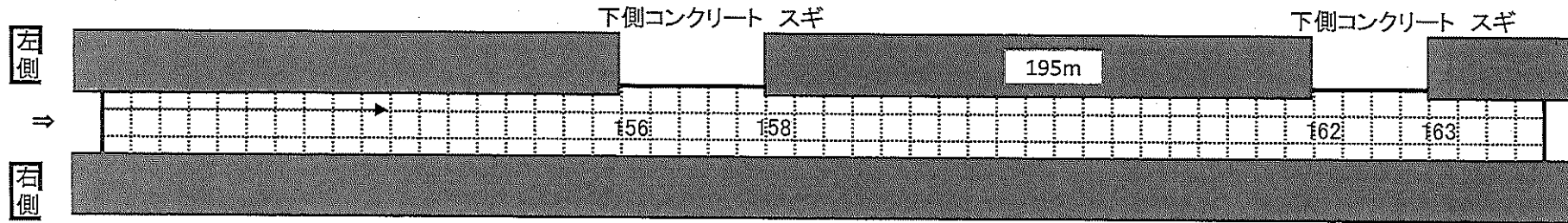


No.2	左側	1566 m	× 0.5 m =	783 m ²
	右側	1897 m	× 0.5 m =	949 m ²
	合計	3463 m	× 0.5 m =	1731.5 m ²

林道芝平樽滝線展開図

⇒ (進行方向)

No. 3

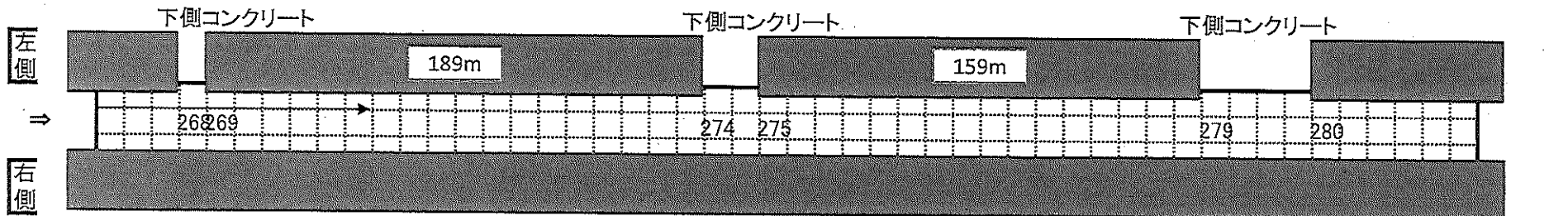
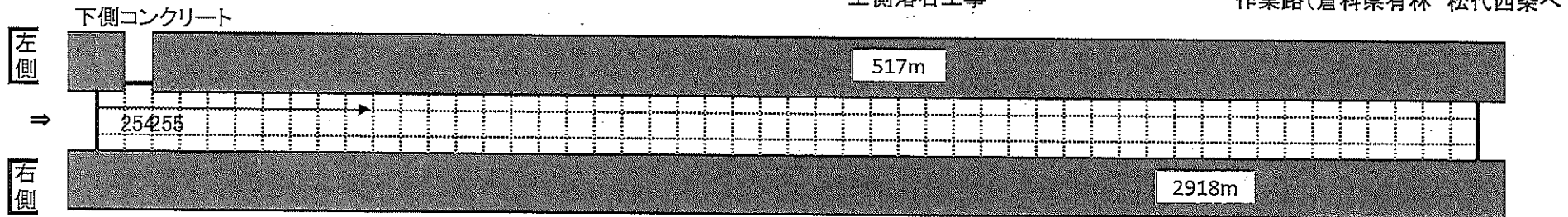
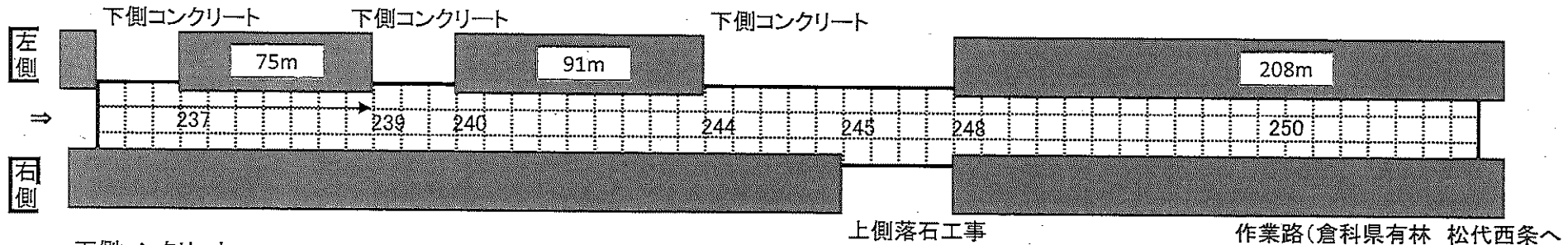
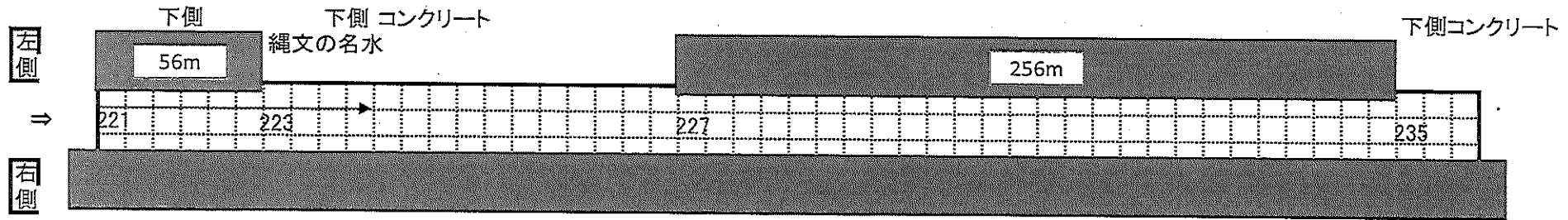


No.3	左側	1498 m	× 0.5 m =	749 m ²
	右側	2015 m	× 0.5 m =	1007.5 m ²
	合計	3513 m	× 0.5 m =	1756.5 m ²

林道芝平樽滝線展開図

⇒ (進行方向)

No. 4

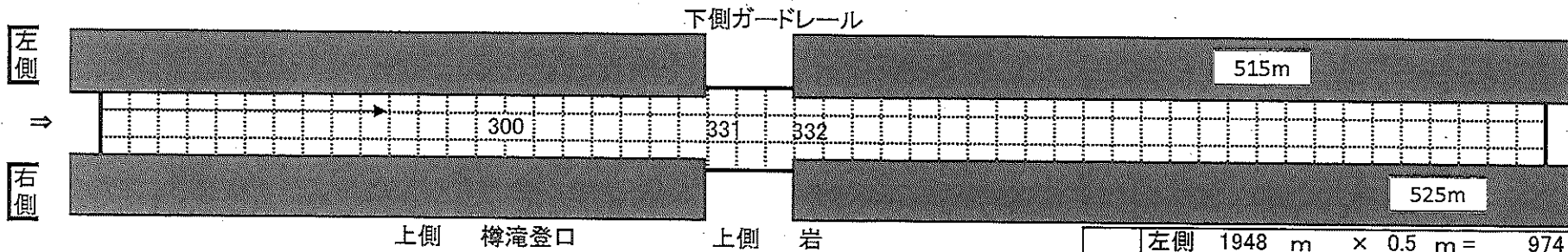
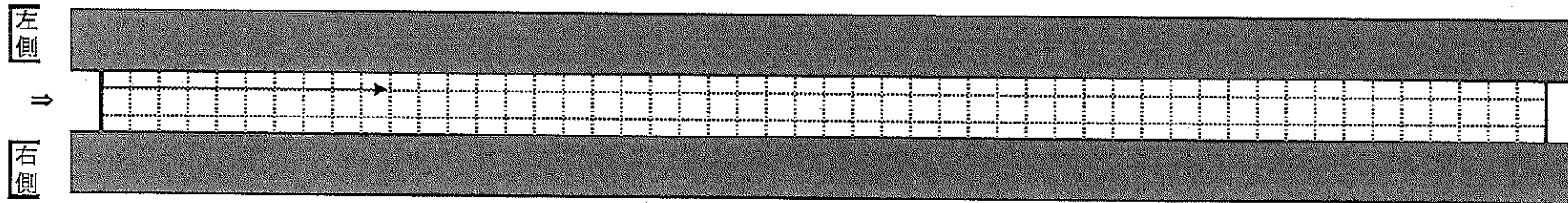
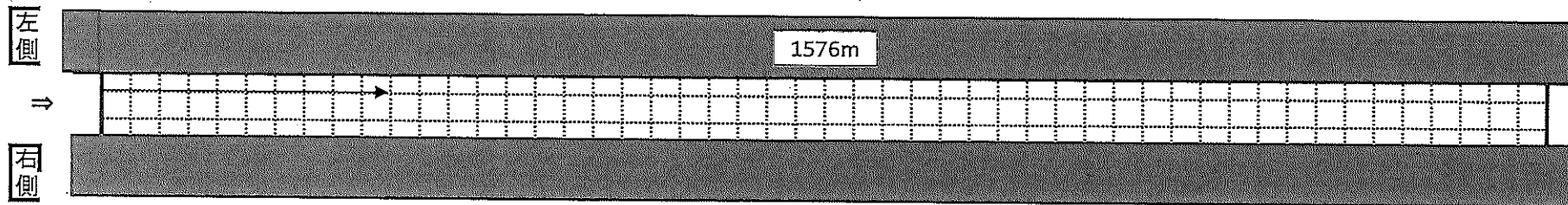
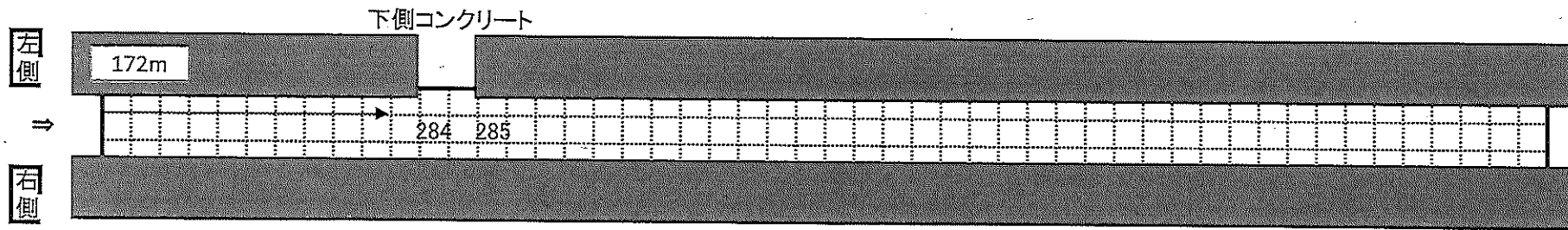


No.4	左側	1611 m	× 0.5 m =	806 m ²
	右側	1974 m	× 0.5 m =	987 m ²
	合計	3585 m	× 0.5 m	1792.5 m ²

林道芝平樽滝線展開図

⇒ (進行方向)

No. 5

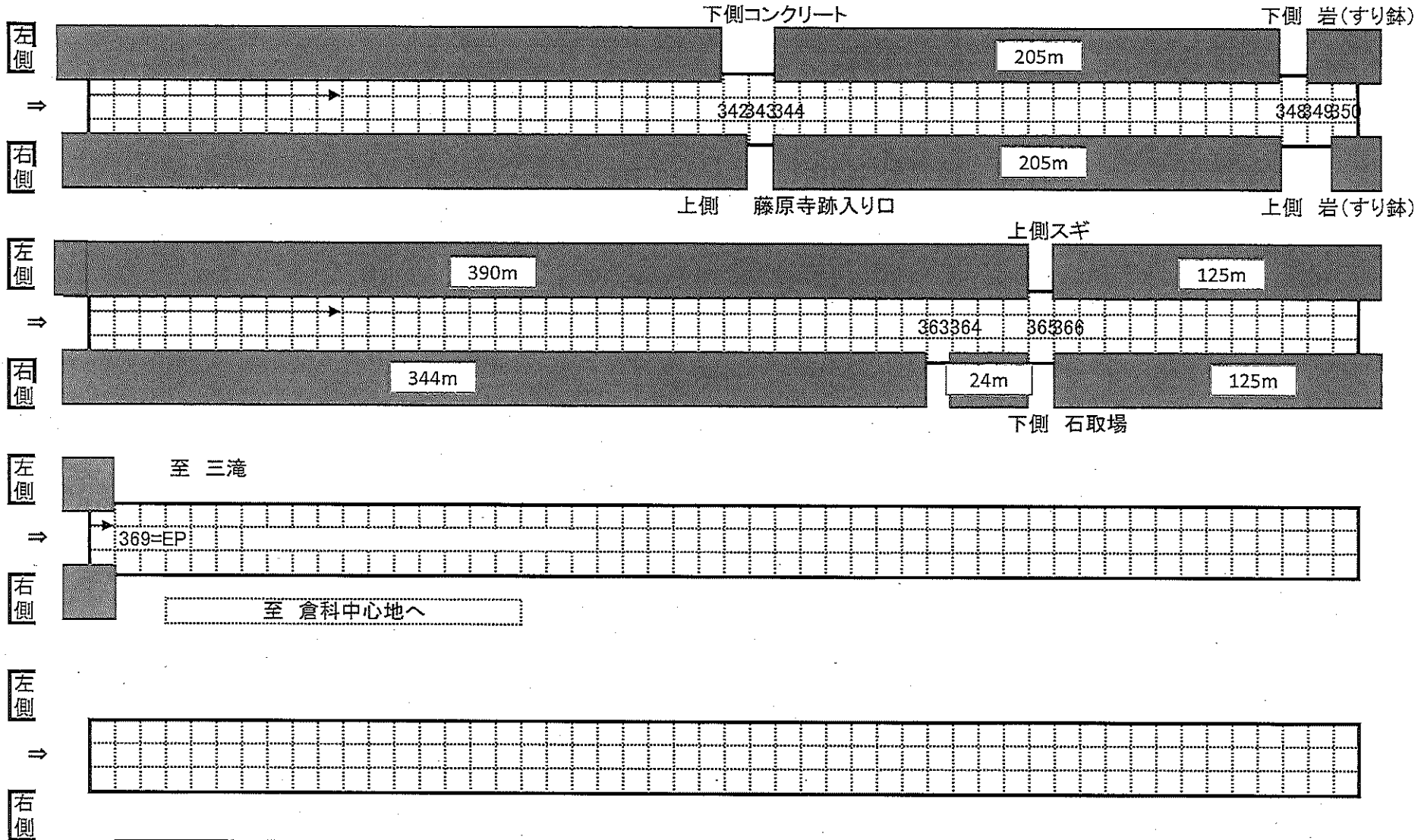


No.5	左側	1948	m	×	0.5	m	=	974	m ²
	右側	1988	m	×	0.5	m	=	994	m ²
	合計	3936	m	×	0.5	m	=	1968	m ²

林道芝平樽滝線展開図

⇒ (進行方向)

No. 6



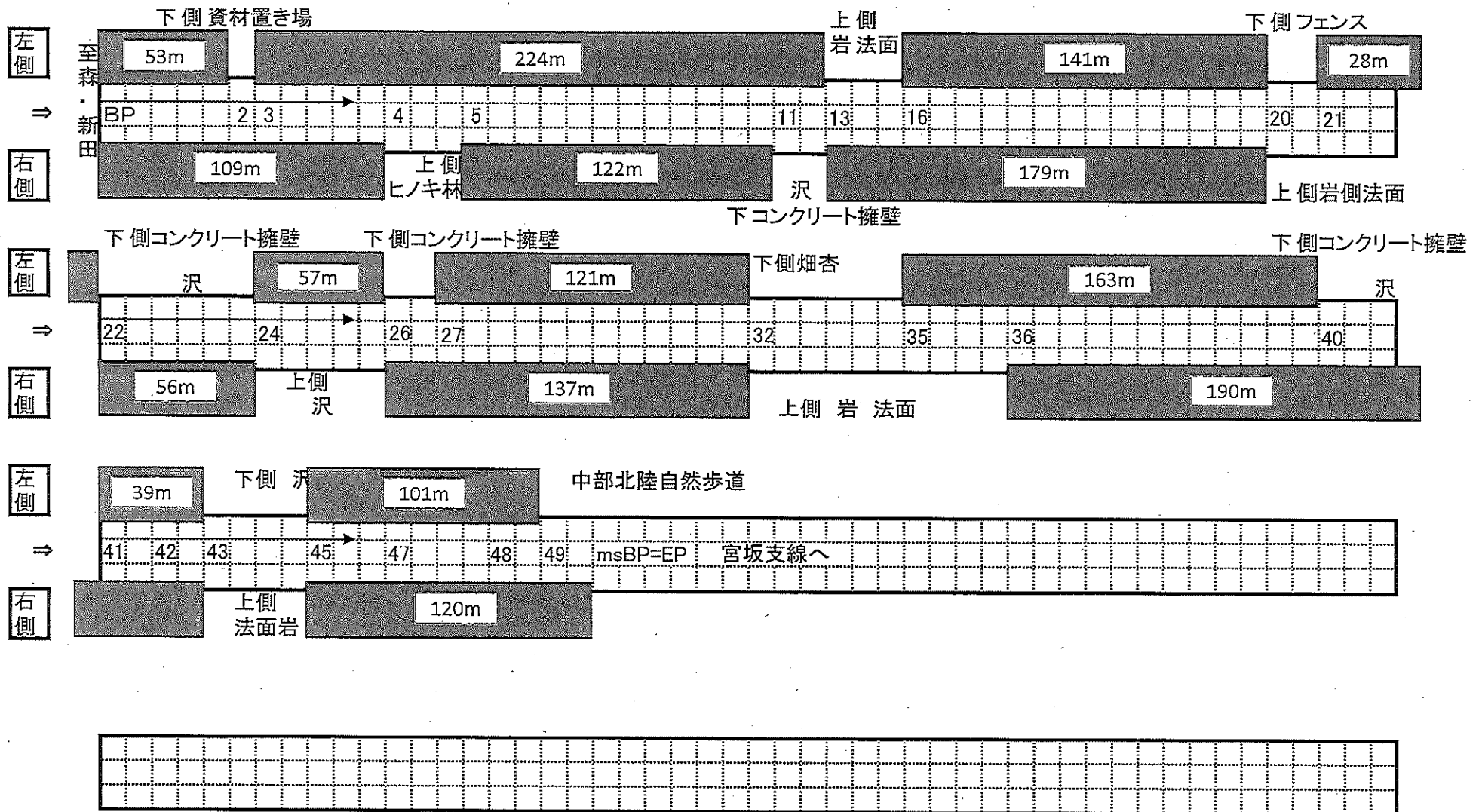
No.6	左側	975 m	×	0.5 m	=	488 m ²
	右側	963 m	×	0.5 m	=	482 m ²
	合計	1938 m	×	0.5 m	=	969 m ²

No.1+No.2+No.3 +	左側	9177 m	×	0.5 m	=	4588.5 m ²
	右側	10754 m	×	0.5 m	=	5377 m ²
No.4+No.5+No.6	合計	19931 m	×	0.5 m	=	9965.5 m ²

林道宮坂線展開図

⇒ (進行方向)

No. 1

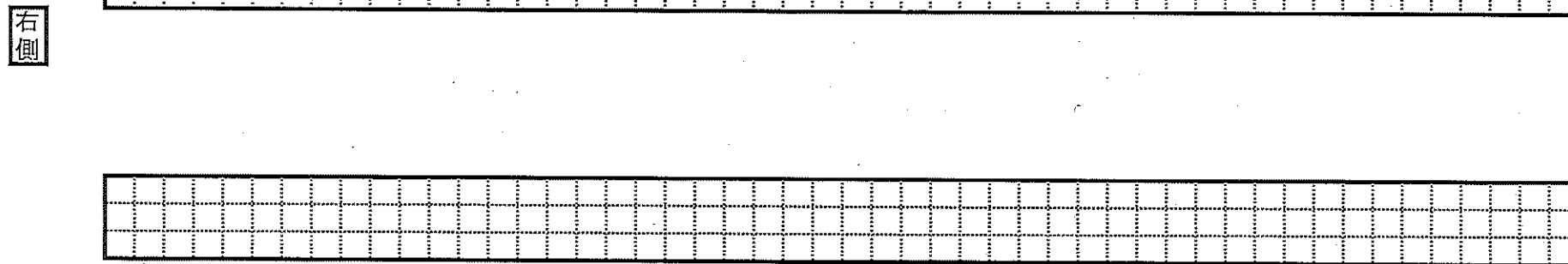
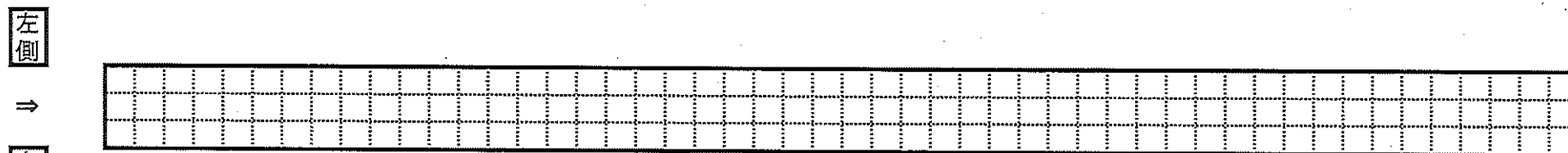
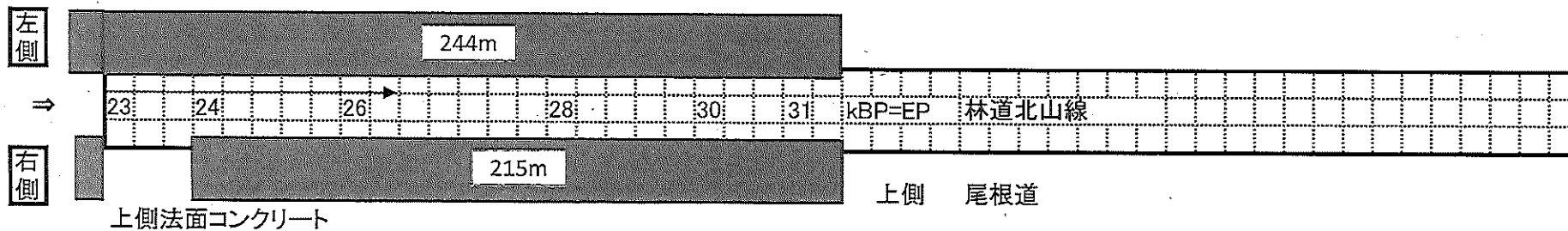
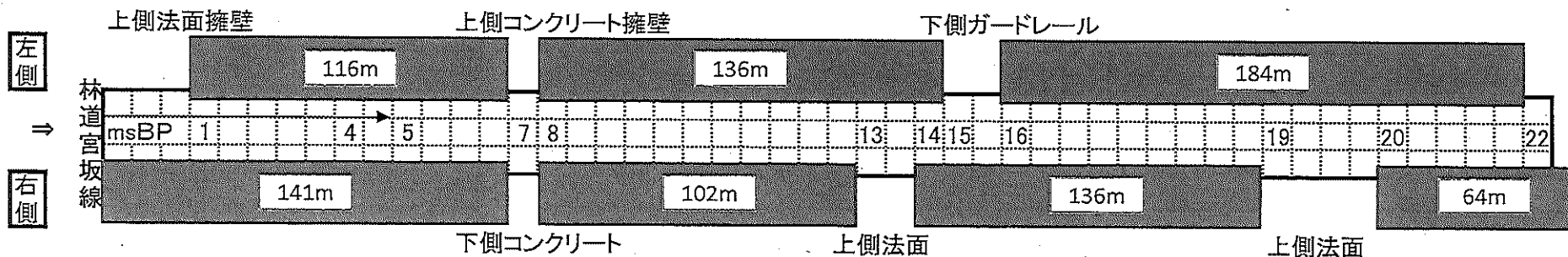


No.1	左側	927 m	× 0.5 m =	464 m ²
	右側	913 m	× 0.5 m =	457 m ²
	合計	1840 m	× 0.5 m =	920 m ²

林道宮坂支線展開図

⇒ (進行方向)

No. 1

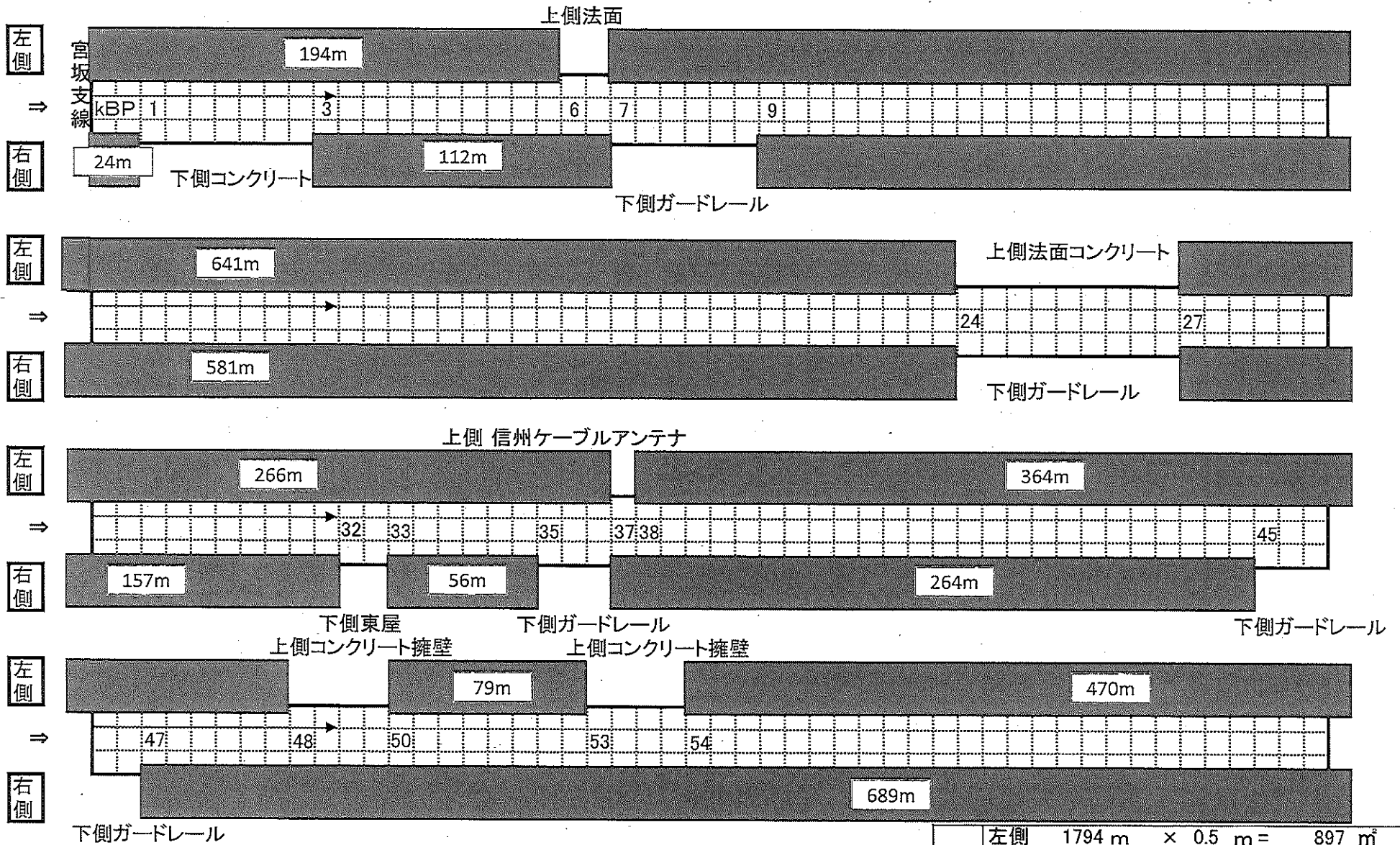


No.1	左側	680	m	×	0.5	m	=	340	m ²
	右側	658	m	×	0.5	m	=	329	m ²
	合計	1338	m	×	0.5	m	=	669	m ²

林道北山線展開図

⇒ (進行方向)

No. 1

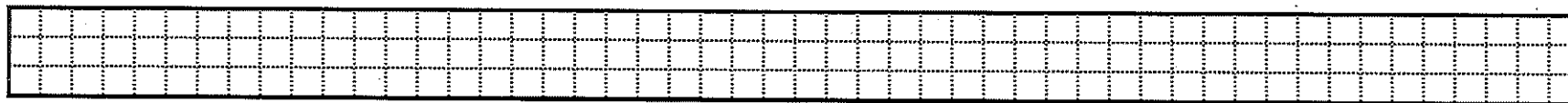
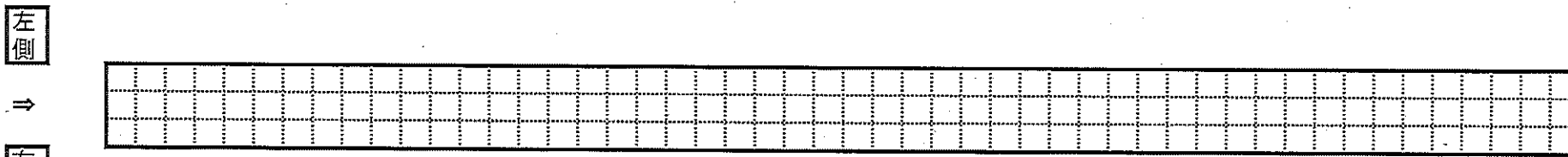
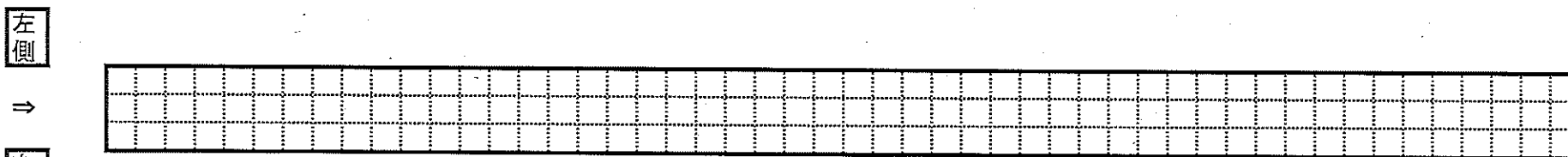
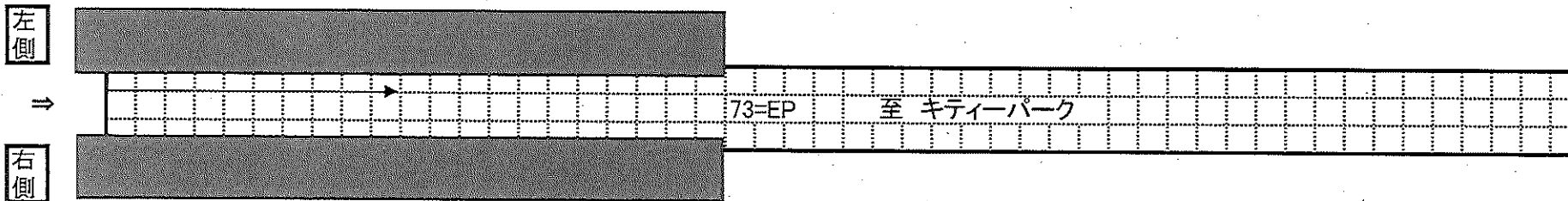


No.1	左側	1794 m	× 0.5 m =	897 m ²
	右側	1664 m	× 0.5 m =	832 m ²
	合計	3458 m	× 0.5 m =	1729 m ²

林道北山線展開図

⇒ (進行方向)

No. 2



No.2	左側	220 m	×	0.5 m	=	110 m ²
	右側	219 m	×	0.5 m	=	109.5 m ²
	合計	439 m	×	0.5 m	=	219.5 m ²

No.1+No.2	左側	2014 m	×	0.5 m	=	1007 m ²
	右側	1883 m	×	0.5 m	=	942 m ²
	合計	3897 m	×	0.5 m	=	1949 m ²

林道維持管理業務仕様書

1. 業務名 令和8年度 林道維持管理業務委託（川東地区）

2. 業務箇所 千曲市川東地区 別紙内訳書のとおり

3. 業務期間 契約締結の日から令和8年11月6日
1回目は6月～7月頃実施
2回目は9月～10月頃実施

4. 業務量 林道下刈 A=37,000 m²

5. 目的

林道及び作業道は68路線101,943mの延長を有しており、林道は林業の振興に深く関わるだけでなく、地域住民の生活関連道路でもあることから、この林道の機能が十分発揮できるよう整備し、林道利用者の通行の安全を図ることを目的とする。

6. 適用範囲

この仕様書は、林道維持管理業務に適用するものであり、本仕様書に明記なき一般事項は、「長野県土木工事共通仕様書」によるものとする。

7. 業務対象区域

- (1) 区域は、別途箇所図の路線を対象とする。
- (2) 本業務委託は、対象区域内における維持管理業務を対象とする。業務の実施箇所はパトロール等の状況により、監督員が指示を行うものとする。

8. 現場管理

請負者は、次の事項について留意し、実施するものとする。

- (1) 作業にあたっては、適切な交通管理を行うものとする。
- (2) 作業中、沿道住民等により苦情又は意見のあったときは慎重に対応し、ただちに監督員に報告するとともに、適切な処置をとらなければならない。
- (3) 作業中は写真撮影を行うこととし、着手前、作業状況、完了の写真撮影するものとする。また、使用した資材、機械、作業を行った労務人員が確認できるよう撮影すること。

- (4) 全ての路線の1回目が終了した時点で出来形を計測し路線図に図示すること。

9. 刈払い・枝払い・除伐作業について

- (1) 刈払いにおいて、笹類など雑木等をよく分別して作業し立木を損傷させないようにすること。
- (2) 枝払いは手の届く範囲までとすること。また植栽木以外の侵入木等を認めた場合には除伐を行うこと。
- (3) 作業に使用する工具類（刈払い機、チェンソーなど）は用途外使用のないよう適切に作業すること。
- (4) 作業によって生じる草木は、側溝やため柵などから取り除き路肩際の通行に支障のないよう集積すること。
- (5) 作業にあたっては、通行車両等の第三者交通災害に注意して行うこと。

10. その他

- (1) 請負者は、維持管理業務の個別箇所終了後、その都度、業務内容等（実施月日、作業概要、使用資機材、労務人員、写真等）を整理して監督員に提出するものとする。
- (2) 刈払い機やチェンソーなど回転工具類を使用する場合は、該当する安全衛生教育（特別教育）を受講した作業員を配置すること。
- (3) その他、この仕様書によりがたい場合は、監督員と協議するものとする。